仙北市立西明寺小学校 学校報





令和5年度 第4号

2023. 4. 19

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

「PTA学校参観日」

17日(月)の今年度最初の学校参観日には、たくさんの皆様にお出でいただき、本当にありがとうございました。これまでのコロナ禍により4年ぶりの通常開催ということで、授業参観、市教委からの学校適正配置方針の説明会、体育文化後援会説明会、PTA全体会、PTA総会、学年懇談と続く3時間を越える盛り沢山の内容でしたが、どの会も出席率が非常に高く、保護者の皆様の学校教育に対する関心の高さを、改めて強く感じました。保護者の皆様に、心から感謝申し上げます。

授業参観では、1年生が算数、2~6年生が国語の授業でした。どの学年も、子どもたちが笑顔で、張り切って学習に取り組んでいる姿が見られました。

学校適正配置方針説明会では、昨年度の西明寺地区の出生数が2人という報告もあり、少子化の勢いが増している現状を強く感じるとともに、だからこそ、「″夢″を持ち、地域を知り、地域を愛する気持ちを育てることで、夢をもとに地域に貢献したいという″志″をもつ」子どもたちを育成していかなくてはいけないと考えました。

体育文化後援会説明会では、会長の佐藤人志さんにお話をしていただきました。その中でも、少子化により子どもたちのいない地区が増えてきていることによる予算減に触れられていました。

PTA全体会では、今年度の学校教育目標についてお話しさせていただきました。詳しくは、当日配布した資料をご覧ください。また、質問等がございましたら、遠慮なく校長までお知らせください。

PTA総会では、最後に、地域学校協働活動に関わる各学年部実行委員を学年部評議員が兼務するという PTA規約変更を了承していただきました。

学年懇談では、今年度の学年級経営方針説明や学年行事等について話し合われました。学年懇談終了後には、ブラス部の保護者会も行われました。

5月の連休明けからはコロナが5類に移行し、ポストコロナ、アフターコロナの生活がスタートします。 学校生活においては、子どもたちの安全・安心を第一に、全ての活動が子どもたちにとって充実したものと なるようにしていきたいと思います。これからも、本校教育活動に対するご理解とご協力、よろしくお願い いたします。













1年生、張り切ってます!

1年生のみなさんが入学してから今日がちょうど10日目です。入学後、最初の3日間は、「挨拶・返事の仕方」「トイレの使い方」「提出物の出し方」「机の中の整とん」「正しい鉛筆の持ち方」「座るときの姿勢」「ランドセルへのものの入れ方」「職員室への入り方」「掃除の仕方」「雑巾の使い方」など、学校生活のきまりや学習の仕方について、実際に体験しながら学びました。また、学校生活に慣れるまでの準備期間ということで3校時で終了し、職員が一緒に歩いての下校指導も行いました。

そして、先週の金曜日から、1年生の給食が始まりました。1年教室での準備ができたあと、元気な声での「いただきます!」が校舎全体に響き渡りました。この日は、初めての給食ということもあってか、緊張気味に給食を眺めている子もいました。中には「高級レストランみたい」とつぶやいた子もいました。おいしそうに食べる様子が、とても微笑ましかったです。

1年生は、この初給食を始め、身体計測や教科書を使っての学習、授業参観など、小学校生活の中で「初〇〇」のことがたくさんありましたが、どの活動も意欲的に楽しそうに取り組んでいます。これから様々なことを経験して、できることがたくさん増えていく1年生。たくましく成長してくれそうです。













「6年:全国学力·学習状況調查」

18日(火)、小学6年と中学3年を対象に全国学力テスト(正式名称は「全国学力・学習状況調査」)が行われました。今年度の6年生は「国語」「算数」「児童質問紙」に取り組みました。

普段やり慣れている1枚物のテストとは異なり、何ページにもおよぶ冊子問題を見ながら解答(回答)用紙に答えを書いていくスタイルです。「国語」が22ページ、「算数」が26ページ、「児童質問紙」が28ページあります。大人でも見るだけで嫌になりそうなページ数です。

それでも、子どもたちは全員が最後まで真剣に取り組んでいました。何よりもすばらしいと感じたのが、「無答」が一人も、一問もなかったことです。最後まであきらめずに問題に向かった意欲を強く感じました。

全国の結果は、7月下旬に公表される予定ですが、校内での分析は早めに進め、分析結果を今後の授業等に生かしていきます。





